

## 緑丘中だより

北九州市立緑丘中学校 校長 井上 要  
ホームページ midorigaoka-j@kita9.ed.jp

## 〈防災教育〉シェイクアウト訓練がありました

8月28日（月）始業式後に各教室でシェイクアウト訓練を行いました。地震や津波の発生など緊急時における対応を身に付けることを目的とした「自分の命は自分で守る」ための3つの安全確保行動（Drop, Cover, and Hold on）を確認しました。

地震などの災害は、いつ、どこで発生するか分かりません。これを機会に家族で災害時連絡カードを活用していただき、非常事態時の安全対策や、防災グッズの確認をお願いします。



## 〈2学年〉校外学習

9月8日（金）に2年生が校外学習（小倉城周辺のウォークラリー）へ行ってきました。校外学習の目的は、①日頃の学校での学習を深める、②学級・班の仲間と協力する、③公共のマナーを守るの3つでした。体験後の生徒の感想には、「北九州市の公害と環境改善に対する取り組みを再認識した」「紫川にたくさんの魚が生息していることに驚いた」「各家庭でできることはもっとないか」「緑中校区にはない商店街の雰囲気味わえた」などがありました。今後、部活動や生徒会活動などで活躍が予想される2年生に期待しています。



## 第二回学校運営協議会

9月12日（火）緑丘中学校にて第二回学校運営協議会を行いました。今回は「校区の魅力について議論しましょう」というテーマのもと、校区内の様々な役割を担っている委員の方々からご意見を伺いました。また、市教育委員会学校教育課の岩田指導主事にも参加していただき、助言をいただきました。

話し合いでは、「自然環境に恵まれ生活しやすい地域」「地域活動が盛んで、積極的に参加する風土である」「大きな災害、事件がなく落ち着いた雰囲気のある町」「子供はよく挨拶をする、優しい子が多い」などの意見がありました。また、校区の学校に期待することや地域と協働できることとして、伝統文化の再確認、地域の担い手、防災・防犯、不登校、PTA、働き方改革等課題は多岐にわたりました。緑中校区の地域の皆さんの地域愛に圧倒される思いでした。今まではコロナ禍でもあり、学校の取組や事情を一方的に説明する会でしたが、双方向の意見交流は、地域総がかりで子供たちを育む体制を作り、後世に残る学校になることが期待できます。今後も信頼できる大人と関わる機会をたくさん作り、子供たちの自己肯定感や主体性、多様性、協働性を身に付ける機会を設けるという確認をして会は終了しました。

